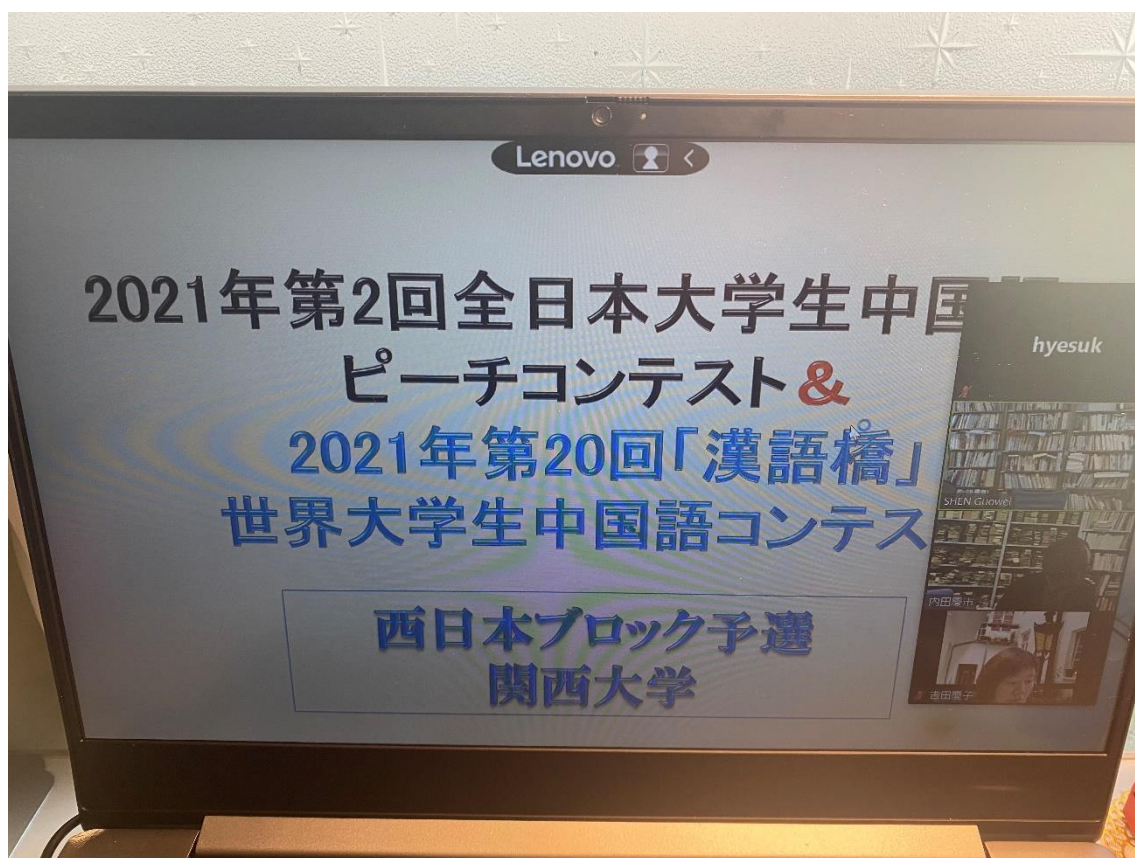


岡山商科大学孔子学院学生参加西日本地区《汉语桥》大学生演讲比赛

2021年5月30日，岡山商科大学孔子学院学生山冲五百里参加了，日本华人教授会议主办的《第2届全日本大学生汉语演讲比赛》暨《第20届“汉语桥”世界大学生汉语比赛日本预选赛》中的《西日本地区预选赛》，这次比赛由关西大学在线承办举行。山冲目前是岡山商科大学经营学部商学科二年级学生，也是孔子学院中级商务汉语班的学员，学习汉语才刚刚一年的时间。

2021年5月30日、岡山商科大学孔子学院の受講生山冲五百里氏は、日本華人教授会議で主催した『第2回全日本大学生中国語スピーチコンテスト』兼『第20回「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト日本予選』の西日本ブロック予選大会に参加した。山冲氏は、現在岡山商科大学経営学部商学科の2年生であり、孔子学院のビジネス中級中国語講座も受けているが、中国語の学習歴は1年ぐらいしかない。



她本次比赛获得了三等奖，虽然很遗憾这次未能拿到全日本地区决赛资格，但她以自己与中国的不解之缘，以及对汉语学习的热情为主题的演讲，充分展现了汉语的魅力，以及对中国的向往。其实，岡山商科大学是她第二次进入大学学习。几年前她大学毕业后，顺利进入一家贸易公司工作。但在那里与中国公司以及中国同事的相遇，让她改变了梦想，她无论如何想去中国工作并生活，于是她决定重返大学校园。为了能够更加系统的学好汉语，她特意选择了离家近，又开设有孔子学院的岡山商科大学。这次她的参赛内容也是围绕着自己的这些人生经历，为大家讲述了她曾经在中国的旅途中遇到的一些令她难以忘怀的事情，以及对中国的向往。

残念ながら、今回の予選の結果は3位であり、全国予選とは無縁となったが、自分の中国との繋がりや、中国語への熱意をテーマとして、堂々と素晴らしいスピーチを披露してくれた。実は、彼女にとって岡山商科大学は2回目の大学である。数年前に、大学を卒業して某貿易会社に就職したが、そこで出会った中国人の同僚や取引先の中国の会社との交流がきっかけとなり、再びキャンパスに戻ることを決意したのである。もちろん、中国語の学習を最優先として、孔子学院が設置されている岡山商科大学を志望した。今回のスピーチの内容も、そういった自分の経験や中国で出会った印象深い出来事を基に、「将来中国で仕事ができ、より多くの中国人の友達ができるように」と自分の夢を語ってくれた。

奖状

山沖五百里 同学

你在第二届全日本大学生中文演讲比赛·第二十届“汉语桥”世界大学生中文比赛西日本赛区预赛中成绩优秀，荣获三等奖。

特发此状，以资鼓励。

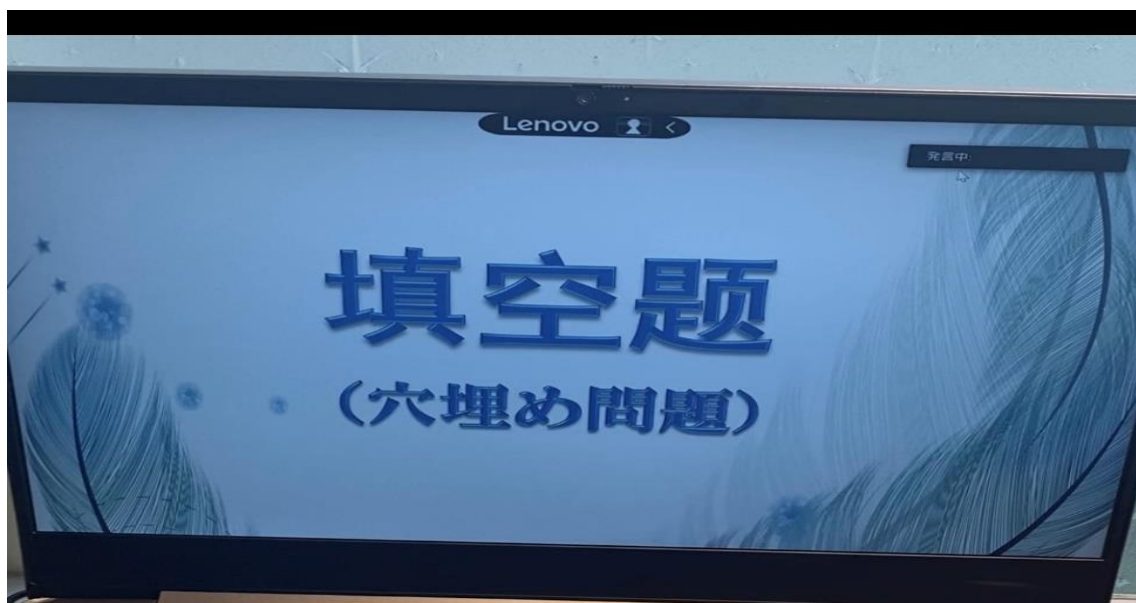
2021年5月30日

日本华人教授会议
中文演讲比赛组委会



本次比赛还增加了主观问答的环节，本环节中山冲表现也非常出色，只答错了一道题，这也充分能说明了她对中国文化的了解和认识。山冲说，通过本次比赛不仅让自己更加有信心好好学习汉语，也见识到了全国各地更加优秀的汉语学习者，希望能督促自己学习，也希望有机会跟他们成为朋友、一起探讨汉语学习，进一步加深对中国的了解。

今回の西日本ブロック予選大会では、スピーチのほか、中国に関するクイズも選手に口頭で回答してもらい、審査基準の1つとした。山沖氏は1問だけ間違えたが、普段から中国文化への理解や興味が深かったことが十分伝わってきた。大会終了後、山沖氏は「今回の大会を通して、自分の中国語への学習意欲もさらに強くなり、自分よりも優秀な選手たちの中国語を聞いて、今後もっと頑張らなければならないと思います。もし機会があれば、同じ趣味や中国へのあこがれを持っている人とも友達になれて、一緒に中国語を勉強し、より多く中国を理解していけたらと思います。」と語ってくれた。



岡山商科大学孔子学院今后将继续做好中文教育工作，同时也会为每一位有梦想，并且为实现自己梦想挑战的所有学员提供尽可能的指导和帮助。山冲同学从报名到比赛结束，孔子学院的公派教师一直在参与学员的作文修改、发音指导等工作。由于疫情还未结束，很多活动受到了阻碍，但只要师生连心，共同努力，所有困难都会克服，也终将迎来更加美好的明天。

岡山商科大学孔子学院は、今後も引き続き中国語教育を展開していくとともに、自分の夢をかなえるために努力している受講生たちのために、できる限りのサポートをしていくつもりである。今回の大会に先立って、山沖氏の大会申請から参加するまで、孔子学院の中国語教師は作文の修正や、発音指導などを行ってきた。コロナが未だに終息しておらず、多くのイベントが中止せざるを得ない現状であるが、教師と受講生たちが心を合わせて、ともに努力すればどんな困難でも克服でき、まもなくより美しい明日を迎えることができると信じている。

文：朴慧淑